

## 川辺郡波豆川村文書概要

- 1: 文書群番号 080016
- 2: 文書群名 川辺郡波豆川村文書
- 3: 出所 波豆川村
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 摂津国川辺郡波豆川村／兵庫県川辺郡波豆川村／川辺郡高平村波豆川／有馬郡高平村波豆川／有馬郡三田町波豆川／三田市波豆川
- 6: 行政区分 幕府領／麻田藩領／兵庫県川辺郡／高平村／三田町／三田市
- 7: 歴史 波豆川村は波豆川（三田市北東部、川辺郡猪名川町との境界付近に源を發して南流し、宝塚市波豆で羽束川に合流する川）の上～中流域に位置する。「はつ川」とも書いた。江戸期～明治22年(1889)までの村名。同年高平村、昭和31年(1956)三田町、33年以降は三田市の大字となる。
- 8: 伝来 なんらかの理由で出所の所蔵を離れた当文書群を、昭和56年(1981)1月に古書籍商より史料館が購入。平成7年(1995)3月に整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 54点（目録件数54件）
- 11: 年代 文化6年(1809)～明治2年(1869)
- 12: 構造と内容 本文書群はおもに①村方文書と②金融関係で構成されている。①は年貢関係の史料が多く見られ、②は銀子借用証文や山林等の売渡証文である。また、村の旦那寺である黄檗宗式蘆山大舟寺関係のものもある。
- 13: 関連史料 -
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳